

# SSKA 東腎協

94年4月25日

No. 103

東京都腎臓病患者連絡協議会（東腎協）

事務局・☎171

郵便振替口座

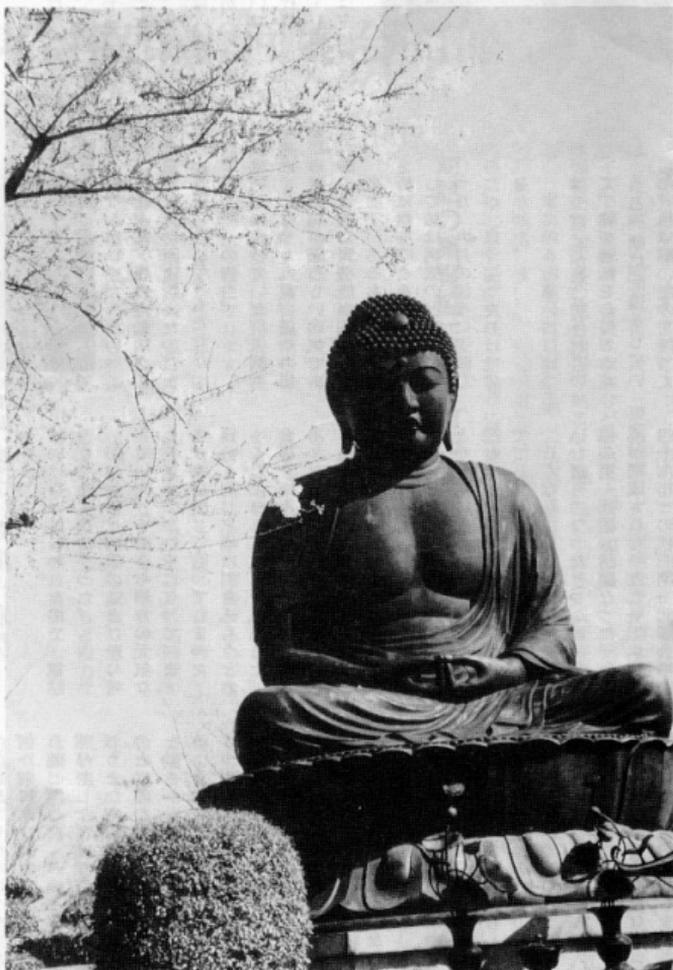
☎ FAX

昭和四十六年八月七日第三種郵便物認可  
SSKA A 第 171 号  
一九九四年四月十六日発行  
毎月六回（一）の日の日発行

- ◎ 東腎協第22回総会開催…………… 3
- ◎ みんなで参加しよう全腎協総会…………… 7
- ◎ なかまのたより…………… 8
- ◎ スタッフ訪問⑧ 今尾医院…………… 10

## ● おもな記事 ●

- ◎ 会員さん訪問（52）西尾智恵子さん…………… 12
- ◎ 東腎協活動のまど…………… 16
- ◎ 体験的5分間クッキング⑦…………… 19
- ◎ 私のふるさと⑨ 小脇正史さん…………… 20



板橋区赤塚の乗蓮寺・東京大仏（写真・加藤 茂）

リレー・  
エッセイ

## 25年目の2つの告白

腎研友の会 草間 和男

私は患者会が好きでなかった。

今から二十四年前、一九七〇年昭和四五年の四月、二十三歳のときに私は生まれて始めて入院し、慢性腎炎と診断された。全く病気に對する知識のない私は、血圧が高いことは気になったが、腎臓病はすぐに治ると思っていた。

ある日、全腎協の初代事務局長の笠原氏（故人）がニレ友の会（日大病院板橋・当時は主に慢性



腎炎の会）への入会の呼び掛けにきた。私は「患者が寄り集まって慰める会なんかいやだ」といつて断った。たぶん、患者運動の必要性を笠原氏は切々と訴えたのだと思うが全然聞く耳をもたなかった。これが第一の告白。

私は病気に負けていた。入院も半年近くになった九月、周りの患者から腎臓病が恐ろしい病気であり、私のように腎機能が四〇%で高血圧があるものは将来透析になることを知った。そして私は病気のとりこになった。九月の後半に退院したが、良くなったわけではなかった。

家に帰ると寒い日はぼつぼつ灯油が売れだしていて、妹が運転をしておふくろと一緒に配達をしていた。私は重いものを持って

はいけないといわれたので、電話番をするしかなかった。

毎日毎日、病気のことがばかり考えていた。そのうち周りの元気な人を見るのがいやになって、ますます家に閉じこもってしまった。自分と同じ立場に引き込もうとおふくろになんとなく反抗をした。食事を拒否し一日食べないこともあった。

色々と勧誘されて、すでに友の会には入会していて二カ月に一回会報が送られてきたが、「就職出来ました」とか「結婚しました」とか元気になった人たちの記事を読むのがいやでほとんどすぐに捨ててしまった。これが第二の告白。

こんな私が患者運動に足を突っ込むようになったきっかけは全腎協の第一回国会請願だった。全腎協が結成された一九七一年（昭和四十六年）の秋、第一回国会請願

が行われ、私は友の会の人たちに誘われて思い切って外出した。このとき病気になるって通院以外では初めての外出だった。

集會会場にはいかにも透析患者という青黒い人たちが大勢いた。体調は良さそうではなかったが、何か前に向かって生きているという感じがした。このときはそんな感じがしただけで、特に何か手伝おうとか、患者運動がどうのこうのとは思わなかったが、家に帰ると動きがかわっていた。外出もするようになり、家の仕事もすこしずつやるようになった。

今年の三月三十一日、二十三回目の全腎協国会請願が行われ、私も参加した。集會会場はすごい熱気に包まれた。今年も同じような体験を持った人がいたのでではないか。

私は透析十七年目に入った。骨などの痛みがあり、けつして体調が良いとはいえない。むしろ二十四年前の方が良かったのではないか。でも、今の方が元気だ。今、患者会にたいして無関心の人が増えていようである。このエッセイが会員拡大の一助となれば、思い切って告白してしまった。

# 団結を強め新天地を切り開く

## 東腎協第22回総会開催



会員と共に活動をと語る竹田新会長

遅産がちな桜の蕾も四月に入ってからほかほか陽気に訪わればつと花開いた四月三日(日)、東腎協第二十二回総会が戸山サンライズで開催され、会員、家族など二八三人が参加しました。総会は堀和正常任幹事の開会挨拶で始まり、議長団に小脇正史(国分寺南口クリニック腎友会)、竹中定昭(立川相国腎クリニック希望会)の両氏を選出しました。新役員選出では長年会長を務められた泉山会長に代わり竹田文夫氏が新会長に選出されました。

### 対話の東腎協に——竹田新会長に聞く

——まず、自己紹介をおねがいします。

竹田 年齢は六十二歳、透析歴十二年、国分寺南口クリニックに通院しております、東腎協常任幹事八年、その内会計、事務局次長を経て副会長三年目になります。

——会長としてのぞむことは

竹田 会長の推薦に当りまして私よりもっと若くて元気な方にお願いたくして四、五人の方と交渉

### 対話の東腎協に——竹田新会長に聞く

し依頼もしましたが、若い方々は皆さん会社に勤めており、一家の生計を成しておられる方がかりであり、東腎協の仕事で職場を休むような事になれば、生活が困るのでも無理といわれました。

皆さんいろいろ事情があつてなかなか難しく、従つて良く考えて見ますと、私などは比較的時間の余裕があり、年金生活者ですから他人に甘えては申し訳無く思い、皆さんのお役に立つならと微力ながら会長を引き受ける事にしました。

会長と言っても私が会をどうするわけでもなく皆さんの代表者でありますので、会員の皆さんと共に活動して行きたいと思つております。これからは医療から福祉まで大きな課題が山積しておりますが、一つ一つ時間を掛けて取り組

んでいかなければならず一重に会員の皆さんのお力を借りなければなりません。

——モットーとすることは

竹田 私は親しまれる東腎協、対話の東腎協をモットーにしたいと思ひます、会員の皆さんに親しまれ、良く話し合い、よりよい会にしたいと考えております。東腎協は皆さんの会費で運営していただけてから一部の人にまかせずに会員の皆さんがいろいろな行事に参加して頂きたいと思ひます。もし東腎協、全腎協というこの会がなかったら、今の私たちはどうなっていたかを考えて頂きたいと思ひます。今日このように安心して透析が受けられるのも会があつたからのお陰なのです。

——なにか氣にかけていることは

竹田 お互いに透析患者です。体調の悪い日も有りますが、出来るだけ行事には参加して頂きたいと思ひます。それが会の発展にもなり、また、会員の皆さん自分個人のためでもあります。

私に用事がある方は何時でもお声を掛けて下さい。時間が許すかぎり出来るだけお伺いしお話ししたいと思います。

## 患者運動は一人ひとりのために

昨年度惜しくも世を去った仲間  
に慎んで黙禱を捧げ、会場に厳肅  
な空気が流れました。泉山会長は  
「私たちは、患者であり、障害者  
である。原点に帰り、長生きする  
ためには、どうしたらよいか。よ  
りよい透析を先の方、スタッフと  
ともに考えていく必要がある」と  
挨拶しました。

来賓の先生方からは、いずれも

力強い、私たちの支えとなる祝辞  
をいただきました。

活動報告(報告者・森事務局長)  
方針に基づき例年にもまして活発  
に活動してきた。しかしながらま  
すます、厳しくなる情勢の中、緊  
急に出された包括化にも、できる  
だけの反対運動をしたが、諮問通  
り答申されてしまい、今後、團結  
を強くして、一人でも多くの人に

加わってもらわなければ  
ならない。との報告でし

## 熱気の中、活動報告を行う森事務局長

平成五年度決算報告  
(報告者・本間会計が病  
気療養中のため草間事務  
局長次長)は年度当初では  
予算が立てられず、特別  
会計から六十五万円を繰  
り入れたが、会員一人一  
人の協力と会員拡大委員  
などの努力により四百人  
の増加を達成できたので  
繰越金も増え、無事に決  
算することができた。と  
報告しました。

会計監査でも、異常な  
く、公正に処理されてい

る報告に加えて運動には、お金か  
かるので、会員拡大につとめて  
欲しいとの一言がありました。

質疑は三件で、その一つは診療  
報酬改定による包括化に対するそ  
の後の運動は?でした。答えは、  
三月十日に全腎協が透析医会と懇  
談し、三月十六日に厚生省がアミ  
ロイド症や透析困難症のHDFを  
出来高払いの対象とするなどの注  
意事項を都道府県に通知した、と  
いうことでした。

二つ目は災害に備えての避難訓  
練と区に対する要請方法など教え  
てもらいたい、というものでした。

これには、年に一回訓練をし、普  
段はビデオを利用して患者に見せ  
ている。との体験が紹介され、行  
政にたいしては長年、要請活動を  
行っているが、昨年の都予算要請  
において災害弱者に透析患者も認  
められた段階であり、区にも困っ  
ている者がいることから知らせて  
いかなければならない。という答  
でした。具体的には事務局へ。

三つ目は、国会請願募金の配分  
についてでした。答えは東腎協に  
残した分は腎疾患総合対策に役立  
てるために特別会計に入れる、と  
いうものでした。質疑の後、三報

激励ありがとう  
ございました

(敬称略)

(来賓)

大河原雅子(日本社会党・市民本

部議会議員団)

植木こうじ(日本共産党都議会議  
員副幹事長)

原田洋(社団法人腎臓移植普及会  
事務局長)

(祝電・メッセージ)

東京都衛生局長・渡辺能持

東京都福祉局長・中嶋理

東京都労働経済局長・小久保久

都議会自由民主党幹事長

日本腎臓学会理事長 宇田川芳雄

財団法人腎研究会 長澤俊彦

社団法人日本透析医会会長

腎研クリニック院長 平沢由平

医療法人社団医新会中村クリニック院長 越野正行

東和病院理事長 中村裕司

東京難病団体連絡協議会会長 大坪修

東京難病団体連絡協議会会長

## 東京都腎臓病患者連絡協議会第22回総会



熱気の中、活動報告を行う森事務局長

告は拍手で承認されました。

昼休みの後、平成六年度活動方針案を竹田副会長（役員改選後の新会長）が追加自ずから提案しました。予算案は草間事務局次長がパソコン購入は特別会計から出して、おいて、三年ほどかけて返していただくなど提案しました。規約改正案（提案者・川島常任幹事）については会議の構成からはずれると相談役の役割がなくなるなどの意見が出ましたが、退任する泉山会長の希望でもある、との説明がなされて、承認されました。質疑は他に都立病院での大変な体験にもとづく貴重な意見があり、今後の都要求に生かすとの答でした。

文書発言は、会員拡大委員が病院側と話し合いを。というものでしたが、答えは今でもやっているし、今後とも理解を深めてもらえようようにしていく。でした。事務所の電話の話中が多い件については、ファックスのほうを音に驚かず、使って欲しいとのことでした。三提案は拍手で承認されました。

スローガン案（提案者・軽部常任幹事）では、九番の内部障害者に……について国会請願のときに

## 退任にあたって

東腎協相談役 泉山 知威

東腎協会員の皆様、また色々にご指導ご支援をいただきました多くの皆様、大変にお世話になりました。有難うございました。

お蔭様で先日開催された第二十二回総会において、東腎協会長より相談役へと退かせていただきまして、ここに紙面をお借りしまして、在任中の数々のご恩に対し厚く御礼を申し上げます。

昭和四十七年五月二十九日に職場の診療所を受診し、そのときの検尿はオシッコが卵白のように濁り、生れて始めて計った血圧が一〇〇の一〇〇と言われたときの驚きは今でも忘れてはおりません。



この初診の日より四月と十二日目には透析を導入しておりました。このようにして透析患者となつた私は、十一月十九日に開かれた東腎協の結成総会に出席し、そして役員となり今日までの二十一年間、東腎協・全腎協の活動は透析と仕事とならび、私の大きな時間を占めてまいりました。

昭和六十一・二年度の全腎協会長から、平成元年から五年度までの東腎協会長へと、リーダーシップを必要とするときがあつて、私は「いのちとくらしを守るためにはどうしたら良いか」を念頭に行動してきたつもりです。

今は精一杯活動してきたという快い疲労を感じながら、この挨拶文を書いております。

河村眞澄  
全国腎臓病患者連絡協議会会長  
油井清治  
全腎協加盟ノ北海道、岩手、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、鳥取、岡山、広島、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、川崎腎友会

### （寄付）

財団法人腎研究會  
社団法人腎臓移植普及會  
医療法人社団医新會中村クリニク  
「わらじや」岡本 暁

### （腎疾患対策推進募全箱）

四千五百五十円

### （圖書販売上）

あゆみ（東腎協の二十年） 三冊  
東腎協会員実態調査報告集 七冊

本当に有難うございました。

## 総会宣言

「経済大国」と言われる日本において、長期化する不況の嵐の中、いま、弱者が切り捨てられようとしています。

私たちはこれまで、人工透析について、出来高払いを前提とした適正な診療報酬の設定を訴えてきました。しかし、本年の医療費の改定では、2年前の「慢性維持透析患者医学管理料」というルーチン検査の「マルメ」に続き、4月1日より処置料と、透析液、抗凝固剤と生理的食塩の「包括化」が断行されました。また同時に、病院給食の一部有料化など国の医療からの撤退、自己負担への転嫁の傾向は、ますます強まっています。

このような国の医療費削減策は、各医療機関における「合理化」を促進させる結果になります。私たちは、いまでさえ、少ない医療スタッフの透析に不安を感じています。これは私たちの生命に直接つながる大問題です。また、新薬の開発、新たな医療技術の開発をも停滞させることにもなります。

ふたたび、金の切れ目が命の切れ目、を繰り返さないために、なお、いっそうの運動強化が必要です。

また、年々高齢化が進む社会において、我々透析患者も医療技術などの進歩により長期透析者が増え、導入患者も高齢化してきており、要介護透析患者が急激に増えつつあります。社会的入院は「ダメ」、老人保健施設にも受け入れて貰えず、在宅での家族の負担はますます重くなっています。

私たちは、みんなが安心して医療を受けられ、そして、経済的にも心配なく生活できることを希望します。そのため、医療の低下は受け入れることはできません。福祉対策も充実させる必要があります。ここに、透析患者を中心に全員で手を取り合って団結して、一人ひとりに合った医療や福祉を求めて、ますます運動を強化していくことを宣言します。

平成6年4月3日

東京都腎臓病患者連絡協議会第22回総会

十月一日から実施されると国会の議員が発言されたところからわえられました。総会宣言案(提案者・岩本常任幹事)は堂々と読み上げられ二案ともに、拍手で承認されました。

役員改選(提案者・中田副会長)

も無事承認され、新会長のもと団結して進んでいくことになりました。議事は終了し、弑賀副会長の閉会の言葉で幕を閉じました。

## 〈主な役員〉の紹介

会長 竹田 文夫

(国分寺南口クリニック観光会)

副会長 一ノ清 明

全腎協関東ブロック代表

(東高円寺フエニックス会)

弑賀 久夫

(松和患者会西新宿支部)

高橋勇二郎

全腎協広報部長

(西新井病院腎友の会)

中田 青玖

(婦泉病院ニレ友の会)

堀 和正

(上野しのばず会)

柳 光夫

全腎協財政部長

(サポテン会)

\*一ノ清、高橋、柳副会長は全腎

協担当副会長

(人工腎臓虎の門・高津会)

事務局次長 草間 和男(専従)

計 井上 寧枝

(吉祥寺クリニック腎友会)

常任幹事

岩本美津枝(あけぼの友の会)

金子 智(松和患者会自白)

全腎協事務局次長

軽部和之(立川腎クリニック)

川島桂輔(三鷹北口病院腎友会)

北爪 勇(湯島腎友会)

木村妙子(上野しのばず会)

久保正業(松和患者会西新宿)

小泉佐内(杏林腎友会)

鈴木 勇(高中腎友会)

東野榮夫(あけぼの友の会)

本間正良(大橋クリニック)

森田廣明(森山病院友の会)

山田秀行(今尾医院腎友会)

吉田英和(調布東山病院)

吉本義行(大山腎友会)

相談役

山田知威(すずらん腎友会)

全腎協相談役

会計監査

稲毛秀男(板橋駅前板友会)

鈴木和雄

(国分寺南口クリニック観光会)

# 全腎協第24回千葉総会

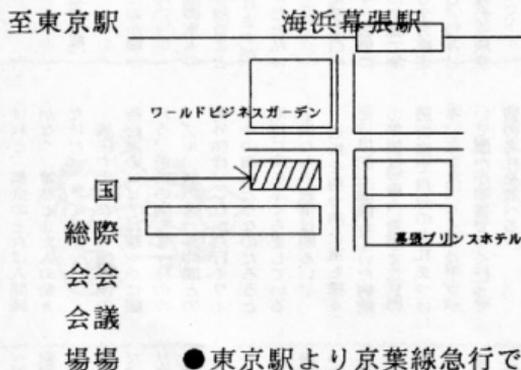
## みんなで 参加しよう

☆日 時 5月22日(日) 9時30分～16時

☆会 場 国際会議場(幕張メッセ)

☆全体会、分科会

案内図



<分科会のテーマ> 自分の興味ある分科会へ参加してください。

- ・透析医療と供給体制・腎臓移植の推進・CAPDの普及と問題点
  - ・要介護透析患者への対応・社会保障と患者の就労
  - ・これからの会活動・全腎協と公益法人化
- (予定)

# なまの たより

会員の皆さんから原稿を募集しています。うれしかった事や悲しかった事、苦しかった事などの闘病記、ひとりやカット、写真などなんでも気楽にかいて事務局へ送って下さい

## 前進又前進の気持で

### 自己管理に邁進します

あけぼの友の会 国領 政雄（八十九歳）

透析歴四年半の教元年九十歳卒寿を迎えた私ですが、院長先生をはじめ医療スタッフの方々の心温まる日頃の見守りと深く感謝し、幸せに人生を味わっています。

透析を始めた頃には全身倦怠、四肢痙攣、嘔吐、貧血など透析時に生ずる度重なる強烈な随伴症状に悩まされましたが、現在はすっかり夢のように忘れ去りました。人の心は欲望に満ち、限りなく悩み苦しみ、喘ぎ煩悩のままに振り廻され迷いの道を駆けめぐり、生死の巷を流転しており、なぜこのように身

## 待合室

須田クリニック 白井 次郎

待合室ローカル線の小さな駅、古びた木のベンチを老婆が一日何本もない列車を待

っている。初孫が生まれ、嫁に行った娘の顔を早く見たい。大きな風呂敷包を膝に載

せて、しきりに時計をのぞいて、こんな待合室もあるけれど、都会のそれは人間味がなく、雑然とした人の動きだけだ。

成田や大阪などの国際便の待合室のロビーは華やかに賑わう。新婚の楽しき一杯のカップル、気の合った仲間との海外旅行、これから行くワイキキの海はどうなのだろうと期待に胸をふくらましている子供たちの表情は明るい。

透析を待つ待合室も様々だ。以前、通院していた病院の午後は、早い者順で二Fの透析室で自分の名札をつける。なかにズルイグループがいて誰かが順番で早く行って皆の名札を並べる。

さていつ呼ばれるのか落ち着かなかつたが、今の病院の午後の透析は二時半に一斉に始まる。看護婦さんたちは午前の人達が使ったベッドを直したりして一服、午後の人達を待つ。

だから二時半に間に合う様に行けばいいのだが、どうも朝から気になって早目に病院

へ行く。この夕食は四時に運ばれるので昼食を普通に食べたのでは具合が悪いから、駅ビルのプリンスホテルでトーストとアイスコーヒー、無論アイスコーヒーの水が目的だ。コップ全部の水をガリガリでは少々気が引けるけれど未練がある。

「コンニチワ」と言つて入つてくる人もいるけれど、週に向何回も顔を合わせるのに無表情で無言で私たちの前を通つて行く人もいる。まあ考えれば透析生活じゃ楽しいことはないのだから仕方がない。

バジャマに着替えて待つが時計が止まっているのかと思う。これが面白い話してもあれば別なのだが、以前、面白い話題を持ち出して私たちを笑わせてくれたA氏は亡くなった。話題はいくらでもあるのに、活字とニラメッコしている人が多い。たまの話しは競馬で、五六がどう、三五がと話しが出るがギャンブルの嫌いな私は話に乗れない。

今、この国の種々なことで私達に良いことは、ひとつもない。医療制度も悪くなるだけ。困った政治家のやることに腹を立てても仕方がないと

諦めているのだろうか、コンンスで皆、無言で立ち上がるのである。

——お待たせしました。透析の準備が出来ましたので、透析室へどうぞ——このアナウ



大雪の中、宿の前で。顔が雪でわからない

### 青年部有志

#### スキーツアー

一月二十九、三十日の一泊二日で、谷川岳温泉ホワイトパレースキー場へ、青年部有志十六人、東腎協では初めてスキーツアーを実行しました。

当日朝まで、昨夜来からの大雪のため、実施が心配されましたが、何とか高速道路も途中開通し目的地までたどりつくことができました。

全くの初心者から上級者まで思い思いに、短い時間でしたが、楽しく過ごすことができました。

今回は、有志を募りましたが、来シーズンは、各患者会に案内を送りますので、ふるってご参加ください。

(軽部)

### 泉山会長

お世話になりました

桜成病院フェニックス会

中安 恵子

東腎協会長をいままでも務めて頂いた泉山さん、長い間いろいろとお世話になり、有難うございました。本当にご苦勞様でした。

お体に気をつけて元気で頑張ってください。お疲れ様でした。

今日は幹事の皆様ご苦勞様でした。(総会感想より)



### 表紙のことは

東京の城北地区に位置する板橋区。赤塚の東京大仏がある乗蓮寺は、新東京百景にも選ばれています。その昔、徳丸が原と呼ばれた頃は將軍の鷹狩り場でした。そして、西洋砲術家の高島秋帆が大々的に西洋砲術の訓練したことで有名です。昭和四十七年(一九七二)巨大な団地造成の折、高島秋帆の名をとって誕生したのが高島平という地名です。

東京大仏は、昭和五十二年(一九七八)完成高さ八m、奈良・鎌倉に次ぐ大きさの大仏で東京の新名所として人気を集めています。また、付近には区立美術館や資料館、植物園などもあって格好の散策場所となっております。(加藤 茂)

# スタッフ訪問

⑧

—よりよい透析を求めて—

今尾医院

院長

今尾 文彦 先生

婦長

佐藤 裕子 さん

「スタッフ訪問」今回は、今尾医院の院長今尾先生と佐藤婦長さんに透析治療を行なう中で日頃どのようなことに配慮をしているかお話を伺いました。(金子)

## 透析に対する考え方は昔と今で変りなし

◆透析治療を行なう中で、患者の自己管理についてどのようにお考えですか。

院長 この医院で十五年間治療を行なってきました。その中で自己管理がうまくいった患者さんで亡くなられた方はほんのわずかです。体重の増加量が多いなど自己管理がうまく出来なかった患者さんの方が、亡くなられた方が多いと思います。

最近では、透析装置やダイヤライ

ザーが進歩したためでしょうか、除水や透析などによる疲労感が昔より少なくなりました。患者さんも比較的気楽に透析を受けられているように思います。

そのために、昔と比べると自己管理の良い人は極端に良く、悪い人は極端に悪くなったと思います。中位の人があまりいません。

◆透析を開始したころと比べて、透析に対する考え方が変わりましたでしょうか。

院長 透析の技術や装置が大変進歩しましたが、透析に対する考え方は昔と変わっていません。

まず最初に食事療法があり、食事療法で対応出来ないところにいて透析療法があると考えています。

婦長 食事療法については、月二回栄養士による栄養指導を行なっ

ています。

最初に食品交換表などを使い基礎的なことを理解してもらいます。それから調理実習なども行ない普段の生活の中で、市販されているものを上手に利用し食事を作れるように指導をしています。

◆食事指導の中で何か苦労されることがありますか。

院長 食事管理に問題のある患者さんには、前もって食事摂取表を提出してもらい指導します。

以前は、食事摂取表を渡すと先に病院から指示されている摂取量を記入し、そこから逆算して献立を考える患者さんがいましたが、最近では皆さん正直に記入してくれようになりました。

また、数字だけで説明するのはなく、塩分量などは味覚として理解してもらうために、調理実習

も積極的にこなしています。

婦長 定期的に栄養指導をしていますが、本当に栄養指導の必要な患者さんにはなかなか参加してもらえません。

特に、データが悪い人には家族の方にも一緒に食事指導を受けてもらうようにしていますが、いろいろな家庭の事情もあり難しい面もあります。

◆透析治療を続けていく中で、家族の協力についてどのようにお考えですか。

院長 患者さん個々によつて違いますが、奥さんが透析をされた場合には、ご主人の理解と協力が比較的得られやすいように思います。

逆に、ご主人が透析をされた場合に、奥さんの理解と協力が得られないケースがあるように思います。



今尾先生(右)と佐藤婦長さん

当院には、ケースワーカーがいません。患者さんからの相談等は重要な

す。を悩んでいるのか探します。

す。  
 婦長 食事療法などの自己管理については、必ず家族背景について考慮しながら対応しなければならぬと思います。  
 仮りに、働き盛りの男性が病気になるってします。奥さんが生活のために働きに出る場合に、ご主人の食事管理と仕事を両立させるのは大変難しいことだと思えます。  
 また、私たちスタッフは、治療日の何時間かケアを行なうだけです。が、家族の方は毎日ですから時

には、息抜きも必要だと思えます。患者さんは、自分が病気だからと言って何でも家族任せにせず、自分で出来ることは自分で行なう習慣をつけなければならないと思います。また、家族の方には感謝の気持ちを持つことが大切なことだと思います。

## 画一的ではない 一人一人にあう治療

◆患者の中には、悩みがあっても、誰にも話すことが出来ずに悩んでいる人がいますが、そのような患者にはどのような対応されていますか。  
 婦長 朝、患者さんを見てまわるときに、言葉以外で例えれば目の表情などで訴える患者さんがいますので、そのような時は後で時間をかけて話しを良く聞くようにしています。その話の中から何を悩んでいるのか探します。

◆どのような透析が一番望ましいでしょうか。  
 婦長 透析は、機械が媒体ですから治療が機械的に行なわれてはいけないと思います。  
 腎移植を行わないかぎり透析は、続けていかなければなりません。精神的に、楽しいとまでもいなくても、普通に治療が受けられるような環境作りが大切だと思います。

◆今日是有難うございました。

◆今日是有難うございました。

「運しく前向きに生きる」このことは透析患者にとって生活信条の鉄則であります。なかなか簡単にできるものではありません。西野智恵子さん(五十四歳、昭島竹口病院腎友会)はその言葉を地で行く「肝っ玉母さん」でした。東腎協常任幹事の井上さんとお伺いしました。

——透析はいつから導入されましたか。

西野 平成三年八月、東京女子医大で始めました。昭和五十二年(一九七七年)夏風邪をこじらせて入院したあと、慢性腎炎と診断され、三カ月に一度は検査を受けていました。それが自転車もこげ

ないような状態になって、知人の紹介で東京女子医大の診察を受けることになったのです。もうその時は腎機能が四割しか残っていないことが判って、すぐ主人が呼ばれ、透析開始になったわけです。

——美容室を経営していらっしやいますね。

#### 難病で愛児を失う

西野 結婚して五年たった昭和四十四年、美容室を始めました。

それから働き詰めの感じがします。主人(哲夫さん・五十三歳)も青果商からスーパーを経営するようになりました。昭和四十一年に生まれた男の子が小学校に入る時、筋ジストロフィーと判り、二十歳までの命と医者から言われ、妊娠しました。随分悩みましたが、子供が一人もいなくなった時のことを考え、やはり生もうと決心しました。人生の賭と言っていいで

尾瀬を歩く西野さん



しょうね。生まれたのは娘(三奈子さん・十九歳)でした。一方、息子は小学校三年生で歩けなくなつて、朝は私が学校へ連れていき、下校は主人が付き添うようになりました。高校までそうやって頑張りましたが、昭和六十一年、十九歳で亡くなりました。

——ご苦労なさいましたね。

西野 息子が亡くなってから、無性に高いところに登りたくなつて、上高地、木曾駒、谷川岳、立山など美容師仲間や友人たちと登りました。亡くなった息子と通いあえるものを何か求めていたのかも知れません。

——透析になってからも山に登られますか。

周囲の人々に勇気づけられ

西野 透析と言われてすっかり

落ちこみ毎日泣き暮らしていました。ところが、東京女子医大に入院したのが、私にとってラッキーだったのです。あそこでは食事を談話室に持つていて食べることができるのです。いろいろな人達が集まってきました。

た。みんな、すごく楽しい人はかりなんです。落ちこんでいる私に、「水割り一杯位なら大丈夫よ」とか、「旅行にだっていけるようになるからね」と言つて励ましてくれた元気なおばさんの言葉などに耳を傾けているうちに、次第に、私だつて元気になれるんだと、自信が湧いてきました。透析室でもいろいろ私を励ましてくれたこの人は、女子医大の仲間たちの旅行などをお世話していらっしやる、リーダーの方でした。

平成三年八月十四日に入院して、十月二日から仕事に復帰しました。現在、高い山は無理でも、高尾山ぐらいなら一年一回は登っています。

——透析になると美容室はやりにくいではありませんか。

西野 予約制にしました。午後

## 会員さん訪問 第52回

西野智恵子さん



『予約制』の貼り紙に西野さんの「生きる宣言」が

# 病気なんかに負けられぬ： 人生に賭ける肝っ玉美容師

三時か三時半には仕事を終え、それから透折に行きます。この一月までは週二回でしたが、心胸比が上がって週三回になりました。

昨年十一月に美容室を新しく作り、今は自宅を改装中です。「借金を背負って、病気だなんて言うてはられない」というのが今の私の気持ちです。

——前向きな人生というわけですね。

無謀と思われても頑張る

西野 自分でも無謀じゃないかと思うことがあります。できるうちにやっておかねばね。

常連さんと友達になり年に三、四回は旅行をしますよ。沖縄、尾瀬、上高地、松本、高遠の桜、昨年の暮れには福島の母畑温泉など。尾瀬などは夜行日帰りの強行軍でした。

主人の母親（スミさん・八十歳）は一昨年、骨折し、今は杖をつい

ていますけれど、元気で頑張っていますし、また、私の両親も健在です。私が先に倒れるわけにいかないじゃありませんか。

——とても元氣のお話を聞かせていただき、ありがとうございます。

つらい人生を乗り越えてきた西野さんに、その影は微塵も感じられませんでした。もちろん他人にはうかがい知れない悲しみを心に抱いて、耐えてこられたのであり、今も耐えていらっしやるのです。

辛かったことはさらりと話し、ともかく、今の人生を一生懸命生きていくのだと、熱っぽく話す西野さんの姿に、強く打たれました。美容室の鏡の側に「予約制」の貼り紙があるのを、私は西野さんの「生きる宣言」と読み取ることができました。

西野さんに負けないよう、頑張っていきたいと思います。明るい人生は氣の持ちよう次第ですから。

（文・写真 小阪）

# 私の雑記帳

桜の花が急に咲き始めたと思っ

たのも束の間、一週間もたないうちに散り始めている。近くの板橋区立植物園では、先週の日曜日

にカタクリの花が綺麗に咲いていた。カタクリは、種子から花が咲くまでに七、八年かかり、花をつけると翌年は開花しない。一生で三、五回花を咲かすといわれる。

下向きかげんに花を咲かすカタクリの花は可憐で愛らしい。

## 表紙の写真を求めて

毎号表紙の写真飾って好評を博していた本間正良さんが具合が悪くて、草間編集長から「今号だけ表紙を頼むよ」と言われて、「うん、まかせて。なんとかするよ」と調子よく言っていました。という訳で小石川植物園や千鳥ヶ淵まで出かけて行った。小石川植物園内にある重要文化財に指定されている旧東京医学校本館を見て、被写体はこれ

これ、と思って撮ってみた。桜の花の下で花見を楽しむ人の姿も多かった。

千鳥ヶ淵は、人であっぴいだった。ポートに乗って花見を楽しむ人の姿を見て、「ああいうのが最高の花見だね」とカミさんと話し合った。千鳥ヶ淵戦没者墓苑の近くの飛鳥建設第二ビル一階にある

プティミュゼという美術館に行ってみた。地下鉄に乗ってから「メトロニュース」という無料の広報誌をたまたま読んでみたら千鳥ヶ淵の近くに美術館があり、「シャガール展」を開催しているというので来てみたのだ。シャガールの絵は、なぜかほのぼのとする暖かみを持ち、愛や人間の幸福について連想させられる。

小さな美術館だから鑑賞する時間はそれほど長くない。出口の所にカフェがあるのでコーヒを飲んで休憩した。国立近代美術館工芸館、近代美術館の前を通過して地下鉄の大手町まで歩いて帰宅した。春の香りを楽しませてもらった一日だった。

## 多田さんのこと

「相変わらずず時間に追われながらもまめ通信四号、五号を発行することができました。なかなか救えられたようにはいかず、一夜づけのような状態です」——こんな文章を添えて群馬県腎協の機関紙「まめ通信」を編集責任者の多田あや子さんが送ってくれた。

群馬県腎協では、昨年か前年発行する機関紙「まめ通信」を発刊させた。昨年の十一月には編集部員が集まって学習会を開催した折、私は「東腎協」編集の経験を活かして行った。

とにかく編集など未経験の人も多かったが、「まめ通信」の発行をさせようという情熱を強く持っていることを感じた。会長さんの話を聞く、編集責任者の多田さんの話を聞くと原稿をワープロで打



カタクリ

●群馬県腎協の多田さんから送っていただいた「まめ通信」を読む



旧東京医学校本館（小石川植物園）

ち、版下を自分たちで作成、印刷会社に渡し、写真だけ製版して印刷してもらっているという。毎号B5×4頁のものが、並々ならない努力をして発行しているのがよく理解できた。

送られた「まめ通信」の編集後記を読んでもみると毎号書いてる人が違うので、みんなが協力して発行しているという決意がみられる。これからも頑張っている機関紙を作って、と思う。

### 「パインズ展」を見る

最近になってやっとこの店に行っても米が買えるようになってきた。しかし、国産米100%は姿を消して外国産米とのブレンド米ばかりになってしまった。それにしても二月や三月の米騒動は、異常なくらい毎日の会話やマスコミを賑わした。何しろ主食である米がないなんて。イヤというほど国産米の有り難さを感じた人も多かっただろう。

賑わしたものと言えば、上野公園の国立西洋美術館で開催された「パインズ・コレクション展」は、百七万人の人が見たという。国立西洋美術館始まって以来の最大

の入場者数になったそうだ。

「平日だったら大丈夫だと想着て開館時間の九時半頃行ったのよ。そうしたらもう公園内の国立博物館の方まで長蛇の列。三時間半も並んで会場に入れたと思ったら中もやっぱり人であふれていた。「セザンヌ」の「カード遊びをする人たち」のカードはあれは絶対花札に違いないと思って見ていたわ」「私は何と見てもルノワールがよかったわ」など「パインズ・コレクション展」へ行った人は多かった。

東腎協前会長の泉山知威さんは「久しぶりにパインズ・コレクション展に行ってきました。印象派の絵は色々な所で見ているせいもあって、安心してスーと見てしまいましたが、安心して入場まで三十分以上。中も人でいっぱいであふれてしまいました」とジョルジュ・スーラの「ポーズする女たち」の絵はがきの裏に書いて送ってくれた。「ポーズする女たち」は、パインズ・コレクション展で私が一番印象に残った絵でうれしかったです。

一九九四年 春

（「東腎協」編集委員）

## たいせつな健康作り

## 健康推進フォーラム開く

三月一日、(財)東京都健康推進財団の主催による、健康推進フォーラムが、東京都庁第一本庁舎五階大会議場にて、「健康都市東京の創造と新展開」と題して行われ、東腎協からは、三人が参加しました。

健康作りの話しでしたが、この健康とは、あまりにも幅がひろいので驚いてしまいました。大きくは、「栄養、運動、休養」との事でありますが、いかに健康度を生涯をとおして、いつまでも若さを保ち、毎日を快適に過ごすか、ではないのでしょうか。

私事で申し訳ありませんが、私

自身の青春時代は、行政が、こんなにも熱心に健康作りにかかわってくれなかったように思います。

とにかく食事を取るのに大変な時代でありました。食を獲るのに一日一日身を粉にして働かなければ、食事が取れない時代でありました。お金持ちのおじさんを見たら、あまりにも、恰幅がいいので羨ましく思ったものでした。今のように子供が肥満だ、成人病だ、などとは耳にしなかったものです。



シンポジストの先生方

恐れ多くも、ダイエットとは、どうなってしまったのでしょうか。過去を嘆いていてもしょうがありません。とにかく健康作りは、食事のバランス、生活のチェック、一日一日の行動及び、運動量だそうですね。

「現在は、食べ物が豊富な上、生活のリズムがテレビなどの影響で夜遅い食事となり、ホルモンの分泌の関係から脂肪を作りやすいとの専門家の発言もあります。又環境があまりにも変って、私たちの心の健康は、かなり不安定になって、ストレスが重なっているのではとのことであります。」

メンタルヘルス障害は、色々な病気にかかわってくるのではないのでしょうか。気を付よう。ひと口に運動するといっても、する人の年代、体力もあることだし、私達障害者としては個々に、目的や方法が違うが、いかがでしょうか。生活が便利になり、運動どころか生活の中ですら体を動かす機会が減っている今日この頃である。老化を早めないために日々の動きに注意してがんばりたいと思いますよ

(北川)

## 患者運動は根気良く

## 第23回国会請願

平成五年暮れに会員各位の協力によって集められた、腎疾患総合対策を早期実現する請願署名九十三万を前にして、三月三十一日午前十一時から、衆議院第二議員会館一階会議室で請願集会が開かれました。

全国、北は北海道、南は沖縄まで各県からの代表百五十名を越す参加で、会場が狭く感じるほどの集会でした。東腎協からは十四人が参加しました。

集会では各党各会派の議員二十九名の激励と奮闘の挨拶をいただき、又、出席されなかった議員の秘書の方が、五十名近く駆け付けると、年々、請願に対する理解を深めていることを強く感じとった次第です。

午後から各界腎協ごとに各党、各会派の厚生委員会委員を始め地元選出議員の事務所へ請願署名と要望書を提出し、請願の紹介議員をお願いをしました。また同時に現在審議中の健保改正(入院の食事代の自己負担に反対する要望書)の要望書を添え、要望実現す

東腎協  
活動のほど



こぶしをあげて「自己負担反対」

この要請に応え、東腎協では竹田会長を先頭に最後まで運動を緩めない決意で

「健保改悪反対運動」の要請を行うように提起しています。

全腎協ではJPCの一員として中央で引き続き波動的に国会要請を行う一方で、各県で地元選出議員に「健保改悪反対運動」の要請を行うように提起しています。

東腎協では昨年十月に行ったJPCの緊急署名（給食、室料、クスリ代の保険適用除外の中止を求め、緊急要望）の募金について、毎年、年末に行っている全腎協・JPCの募金と同時にを行うことに

東腎協では昨年十月に行ったJPCの緊急署名（給食、室料、クスリ代の保険適用除外の中止を求め、緊急要望）の募金について、毎年、年末に行っている全腎協・JPCの募金と同時にを行うことに

東腎協では昨年十月に行ったJPCの緊急署名（給食、室料、クスリ代の保険適用除外の中止を求め、緊急要望）の募金について、毎年、年末に行っている全腎協・JPCの募金と同時にを行うことに

## ネバーギブアップ 入院給食などの患者負担導入反対運動

三月二十二日、政府は「健康保険法等の一部を改正する法律案」を閣議決定し、国会に提出しました。

JPCの要請に応え、全腎協を含む加盟団体の代表が三月二十八日、厚生政務次官に「健康保険法改悪反対」の申し入れを行いました。また、同時に衆議院厚生委員にも申し入れを行いました。東腎協からは代表として竹田副会長（当時）が参加しました。

るようお願いしました。

衆議院第一、第二、参議院の各議員を訪問するも、生憎国会開会中で、議員が不在であったため、秘書の方に十分お願いして請願行

動を終了しました。

終わって見た実感は、患者運動は根気よく、長く続けなければ実効は有り得ないことを強く感じました。

（中田）

（中田）

臨んでいます。

なお、外来透析については、食事代の自己負担をとられない方向で進んでいます。

### JPCの緊急署名募金

患者会名 金額（円）

北病院腎友会 一、五〇〇  
松和患者会目白支部 一、五〇〇  
すずらん腎友会 一、〇〇〇

調布病院腎友会 一五、〇〇〇  
東海病院ひまわり会 一、〇〇〇  
東京厚生年金病院腎友会 三、〇〇〇

東和病院腎友会 四〇、〇〇〇  
中野クリニック腎友会 九、五〇〇

松村クリニックすみれ会 二二、三〇〇  
谷中三和クリニック腎友会 三、五〇〇

個人会員 三三、一〇〇  
合計 一四一、四〇〇

東腎協では昨年十月に行なったJPCの緊急署名（給食、室料、クスリ代の保険適用除外の中止を求め、緊急要望）の募金について、毎年、年末に行っている全腎協・JPCの募金と同時にを行うことに

していましたが、特に、「JPC緊急署名募金」として上記の入金がありましたので、報告いたします。

### 患者に見合った透析を 外来透析の 診療報酬を包括化

東腎協総会議案集（機関誌「一〇二号」で報告の通り、厚生省は病院透析医療について技術料と透析液、抗血液凝固剤、生理食塩液の包括化を四月一日より実施しました。議案集で報告したほかにダイアライザー購入価格も引き下げられ、透析医療の格差が拡大されるのではと危惧されています。

全腎協では引き続き「包括化」に反対するとともに、どのような診療報酬になっても透析医療の質の低下をきたさないような国の措置を求め、医療機関に対しては、患者の体調に見合った透析医療を要請することを事務局ニュース第一三七号で発表しています。

東腎協としても先の第二十二回総会で病院患者会単位でも積極的に病院と話し合い、患者に見合った透析を求めていくことを確認しました。

東腎協では昨年十月に行なったJPCの緊急署名（給食、室料、クスリ代の保険適用除外の中止を求め、緊急要望）の募金について、毎年、年末に行っている全腎協・JPCの募金と同時にを行うことに

組織適合検査費助成検査実施医療機関

医療機関名	住所	電話
国家公務員等 共済組合連合会 虎の門病院	港区虎ノ門2-2-2	3588-1111
東京医科大学 八王子医療センター	八王子市館町1163	0426-65-5611
東京女子医科大学 病院	新宿区河田町8-1	3353-8111
慶応義塾大学病院	新宿区信濃町35	3353-1211
東邦大学医学部 付属大森病院	大田区大森西6-11-1	3762-4151
日本大学医学部 付属板橋病院	板橋区大谷口上町30-1	3972-8111
東京慈恵会医科 大学附属病院	港区新橋3-19-18	3433-1111
昭和大学病院	品川区旗の台1-5-8	3784-8541
三井記念病院	千代田区神田和泉町1	3862-9111
日本医科大学附属 第一病院	千代田区飯田橋3-5-5	3261-8331
北里大学病院	相模原市北里1-15-1	0427-78-9091

## 有料道路の割引範囲広がる

### 透析患者も有料道路料金割引対象に

全腎協を始め障害者団体などが  
要請を重ねてきた有料道路の料金  
割引の範囲が広がり、透析患者も  
対象になる考えが建設省道路審議  
会の答申で明かになりました。

有料道路の割引制度は現在、肢  
体不自由児者が自から運転する場  
合に限られていましたが、①視聴

覚や言語機能などの障害者、心臓  
病、腎臓病などの内部障害者が自  
から運転する場合②重度の身体障  
害児者や精神薄弱児者については  
介護者が運転する場合の二点が拡  
大対象となりました。

割引率はいずれも五〇%。支給  
するチケットの枚数も現在の六十  
枚から百八十枚に引き上げられま  
す。

手続きは福祉事務所で障害者手  
帳を提示してチケットを受給しま  
す。料金所では受給したチケット

## 本年もHLA検査費助成なる

東京都は、死体腎移植のための  
組織適合検査費の助成を今年度も  
予算に計上しました。対象は都内

在住者で、別表の医療機関で検査  
を受ける場合、検査費用のうち一

と引き換えに料金の五〇%が割り  
引かれます。  
今年の十月一日をめどに実施の  
見込です。

万円が助成されます。  
手続きは、腎臓移植組織適合検  
査費助成申請書に腎臓移植希望登  
録依頼書と住民票を添付して、東  
京都衛生局医療福祉部特殊疾病対  
策課計画係(〒一六三〇一 新  
宿区西新宿二丁目八番一号 ☎三  
一五三二〇四四七二)へ提出し  
ます。申請用紙は各保健所に置か  
れています。

### 青い鳥ハガキ配布

今年度も青い鳥ハガキが発行さ  
れます。受付期間は六年四月一日  
から五月三十一日までです。一人  
につき二十枚で、住所または居所  
のお近くの郵便局に身体障害者手  
帳を提示し、所定の用紙に必要事  
項を記入し、申し込んで下さい。  
(代人も可です)用紙は郵便局、  
福祉事務所等の窓口にも備え付け  
てあります。

# 体験的5分間クッキング

⑦

☆小松菜と油揚げのいため物

▼材料(三人前) 小松菜一束、油揚げ二枚、サラダ油適量、ミリン少々、コショウ少々、味つけ油をこのみ、いりごま少々、砂糖少々。

▼作り方 ①小松菜をざくざく切りにし、下ゆでにする。油揚げをお湯で油ぬきする。②小松菜を水切りにし、油揚げを、二・三cm切りにする。③フライパンを熱し油を適量にひき、水きりした小松菜を入れて、混ぜながら、ミリン、コショウ、砂糖、味つけ正油を入れ、二・三分で出来上がり、出来たらいりごまを上からかける。

☆白菜と人参、豚肉のハンバーグ

▼材料(三人前) 白菜四分の一、人参一本、豚肉ロース八丁(一パック)、料理酒、ミリン、砂糖、味つけ正油、固形スープ二個、だしこんぶ一切れ、調味料

▼作り方 ①白菜を四・五cm角に切る。人参もうす切りにする。②

白菜を下にして、中に人参と豚肉を入れ、上に又、白菜を重ねる。

つまり白菜で人参と肉をハンパイクにする。③なべに二〇〇ccぐらいの水を入れて、だしこんぶ、固形スープ二個をいれる。②を一個ずつ重ねて入れる。あとで取りやすいように考えて入れる。④なべが熱したら料理酒適量、ミリン少々、砂糖少々、正油をこのみ、調味料少々、コショウ少々入れ、ふたをする。ふたを忘れないように。中火で四・五分で出来上がり。⑤出来たら白菜、人参、豚肉の一枚をくずさないように皿に盛る。

(豊島区・北爪)

## 栄養士から一言

### ここがポイント

◇小松菜と油揚げの炒め物◇

小松菜はほうれん草と共にビタミンAとCが含まれ鉄分も豊富な食品ですが、ほうれん草よりもカリウムが少ないので利用価値が高い食品です。それにリンよりもカルシウムの方が多く含まれる油揚



カット・山中知子

げとの組み合わせは色彩の点からもよくビタミンAの有効なとり方とされています。(Aは脂溶性ビタミンですので、油と一緒に摂取することにより効果が増す)

◇白菜と人参、豚肉のハンバーグ煮◇

この料理は作り方も簡単で、しかも材料の持ち味を生かし、ビタミンに富んだ料理とされています。人参のAと豚肉のB<sub>6</sub>、白菜のCが摂取でき、時々豚肉を牛肉に替えればB<sub>6</sub>が摂取できA・Cが揃うことになりました。挽肉ではない肉を使用しているの、よく噛むことに力がいれば唾液を出すのにもつながりますので、若い人には良いと思います。(八木由紀子)

## 東腎協では原稿を募集しています

- ◎体験的5分間クッキング(2品・800字)
- ・栄養士からのアドバイスがつきます
- ◎私のふるさと(1200字前後)
- ◎なかまのたより(800字前後)

# 私のふるさと

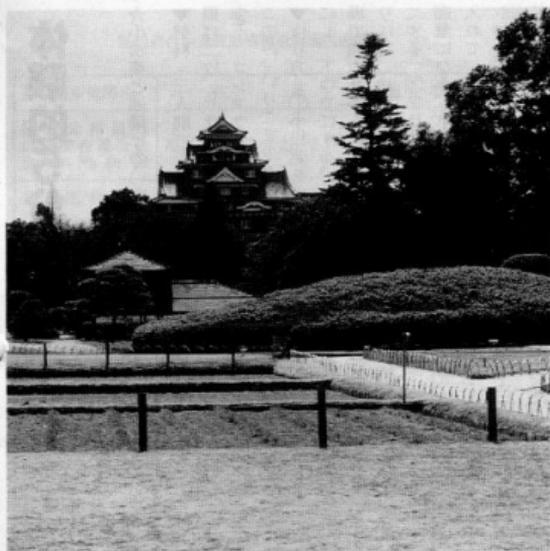
⑨

## 岡山県岡山市

国分寺南口クリニック観光会 小脇 正史



私の生まれ育った岡山市は、今も昔も全ての面で、豊かで住みやすい町ですが、私の思い出の中で、一度滅び去ったことがあります。



再建された鳥城（岡山城天守閣）

私の通っていた中学は、鳥城と呼ばれていた岡山城の場内にありました。町を流れる旭川を隔てて、日本三名園のひとつ、後楽園と向かい合っています。後楽園から見た鳥城は借景の美しさで有名でした。

私の家から街中を通って、一段高くなった旭川の堤に沿った道に上ると、左手に後楽園、旭川を隔てて右手に岡山城の天守閣と月見櫓が一望できました。私は、毎日、その風景を見ながら通学したので

昭和二十年六月二十九日未明、B29数十機の爆撃で、岡山は一瞬にして焼け野原になりました。爆撃の最中、両親、弟と一緒に、ザーツという焼夷弾の音に怯えながら、旭川べりめざして必死に逃げました。いつも通る堤の道まで来ると、何と城の天守閣が火災に包まれていたではありませんか。

火は、向かって右手の校舎から燃え広がり、風に煽られて、天守閣の中ほどで、燃え盛っていました。突然と立ちすくむ私達の目の前で、天守閣は、見る見る強まる火勢に、折れるように燃え崩れていきました。

鳥城落城、私はこの目でそれを見たのです。鳥城は岡山の町と共に私の前から姿を消してしまいました。

戦後、岡山は復興しました。後楽園も整備されましたが、鳥城の姿はありませんでした。

何時の頃から、岡山城の天守閣再建の噂を聞きました。愚かなことを企てるものだ、古いお城が残っていることに意味があるのであって、新しい城など何の価値があるものか、ただ落城の悲しみを思い出させるだけではないか、と再建反対運動でも起こしたい気持ちでした。

昭和四十一年、天守閣は再建されました。私は毎年、夏に帰省していましたが、その翌年は、見に行く気になりませんでした。更に一年後の四十三年夏、私は二人の子供を連れて散歩に出掛けました。足はひとりでは堤の道に向かっていたが、堤に上ってはありまんと鳥城が目の前にあるではありませんか。私は思わず「あーっ」と声を上げていました。鳥城は甦ったのです。私の中で、戦争の影が急激に薄らいでいくのが感じられました。

平成5年度決算報告書

(単位：円)

大・中科目	小科目	予算額		決算額		%	備考
		金額	割合	金額	割合		
収入部	会費	21,000,000		21,981,400	104.7	期首会員数5,060人、期末会員数5,458人	
	寄付金	170,000		878,190	516.6	扶養会員ほか	
	雑収入	220,000		309,962	140.9	定期預金利息、コピー代ほか	
支出部	小計	21,390,000		23,169,552	108.3		
	前期繰越	988,706		988,706	100.0		
	特別会計繰入金	650,000		650,000	100.0		
	合 計	22,998,706		24,778,258	107.7		
	会議費	1,430,000		1,466,573	98.4		
	役員会費			704,118	100.6	総合運営費、弁当代、会場費ほか	
	全幹事関係費			285,120	89.1	委任幹事会、幹事会交通費ほか	
	その他			350,755	116.9	総合交通費補助、関東ブロック会議参加費ほか	
	交通費	300,000		66,580	60.5	各役員会、三祝会	
	印刷費	2,300,000		239,955	80.0	各ブロック交流会、会員交流会ほか	
	役員行動費	730,000		98.7	98.7	98号～100号、記念号印刷代ほか	
	事務局費	3,131,704		585,433	112.1	コピー用紙、封筒、名刺印刷代、印刷材料ほか	
	事務所管理費	1,440,000		1,705,566	94.7	香住幹事部予算要請行動等、事務局手紙	
	通信費	1,100,000		1,000,328	137.0		
	消耗品費	511,704		3,110,900	99.3		
	事務用品費	50,000		1,440,000	100.0	家賃12×170,000円	
	新聞図書費	30,000		1,045,420	95.0	電話料金、文庫・会報発送料ほか	
				524,873	102.5	コピーロ、印刷機り一材料、保守料ほか	
				63,987	126.6	事務用品消耗品	
				37,720	125.7	郵政新聞購読料ほか	
人件費	給料	5,760,000		5,249,770	91.1		
	退職積立金	4,116,000		4,116,000	100.0	専任事務局長、事務局次長	
	福利金	294,000		294,000	100.0		
	通期交通費	1,208,000		898,330	57.8	アルバイト1人分ほか	
	通勤交通費	142,000		141,440	99.6	専任事務局長、事務局次長交通費	
議会費	全年度	9,021,750		9,411,750	104.3		
	全年度	9,000,000		9,390,000	104.3	全幹事分租金(H5.3月～H6.2月)	
	変更	10,000		10,000	100.0	年会費	
	留定	11,750		11,750	100.0		
雑費		75,252		48,889	64.9		
小計		22,378,857		22,738,804	101.6		
子細		250,000		0	0.0		
合計		22,998,706		22,738,804	98.9		
繰越				2,039,454		6年度へ繰越	

## 平成5年度特別会計決算報告

(自H5.3.1～至H6.2.28)

	科 目	金 額
収入の部	1. 前期より繰越	10,733,291
	2. 国会請願募金(4年度分)	10,000
	3. 国会請願募金(5年度分)	3,410,607
	4. 日患協緊急署名国会請願募金	141,400
	5. あゆみ本代(58冊)	58,000
	6. 20周年協賛金	285,000
	計	14,638,298
支出の部	1. 都民の集い報告集印刷代(6,300部)	696,177
	2. 入会のしおり印刷代(3,000部)	113,385
	3. 実態調査(集計作業アルバイト)、報告集	505,587
	4. 都民の集い(第7回相談員お礼ほか)	213,232
	5. 腎臓・角膜及び骨髄移植推進キャンペーン	369,082
	6. 11.15JPC主催健保改悪阻止大行動。ゼッケン作り	130,424
	7. 国会請願募金納入金(総額702,700円、JPC381,300円)	1,084,000
	8. 日患協緊急署名国会請願募金納入金	100,000
	9. 東灘連20年誌追加購入分	10,000
	10. 全腎協要介護シンポジウム参加費	23,310
	11. コピー機購入	412,000
	12. 特別会計通信費(集い案内発送切手代他等)	369,866
	13. 一般会計へ繰入	650,000
	計	4,677,063
	繰 越	9,961,235

## 平成6年度特別会計予算

(自H6.3.1～至H7.2.28)

収入の部		
1. 前期繰越	9,961,235	
合計	9,961,235	
支出の部		
1. 腎キャンペーン	400,000	腎移植推進キャンペーン
2. 第8回都民の集い	350,000	講師、相談員謝礼 役員交通費ほか
3. 第7回都民の集い報告集	600,000	36P、6,500部
4. パソコン購入金	800,000	
5. 特別会計通信費	400,000	署名用紙、集い、キャンペーン案内発送等
合 計	2,550,000	

(注) 平成6年度全腎協国会請願署名募金運動、JPC(日患協)国会請願署名募金運動などが行われる場合は、それに必要な経費は特別会計から支出し、納入された募金については特別会計の収入とさせていただくことをご了承下さい。

# 平成6年度予算

(自H6.3.1～至H7.2.28)

単位:円

大・中科目	小科目	5年度予算額		6年度予算額		構成比	前年比	備考
		5年度	6年度	5年度	6年度			
収入の部	会費	21,000,000	22,586,000	170,000	220,000	90.3	107.6	4,200円×5,250人
	寄付金	170,000	170,000	0.7	0.9	0.7	100	維持費
	小計	220,000	220,000	0.9	1.00	0.9	100	維持費
	小計	21,390,000	22,586,000			91.9	107.5	
	特別会計繰入金	958,706	2,039,454			8.1	212.7	
	合計	22,998,706	25,025,454			100.0	108.8	
支出の部	会議費	1,430,000	1,710,000	5.8	119.6			合計12万円、経費23万円、経費32万円、経費5万円、維持費5万円計15.7万円、送料、印刷費
	総務費	700,000	320,000	3.0	310,000			合計280万円、経費11万22万円、経費
	役員報酬	320,000	300,000	1.4	490,000			220万円、経費10万45万円、経費52万円、経費12万円、経費809.2万円
	その他	110,000	110,000	0.5	110,000			合計20万円、経費10万円、経費17万円、経費5万円、経費12万円
	合計	300,000	490,000	2.0	653.3			7万円×20万円、経費17万円、経費5万円、経費12万円
	印刷費	2,300,000	2,500,000	10.0	108.7			700万円、経費10万円、経費
	役員報酬	1,800,000	1,800,000	7.8	100.0			700万円、経費10万円、経費
	その他	500,000	700,000	2.2	700,000			経費10万円、経費10万円、経費
	合計	720,000	850,000	3.4	116.4			経費10万円、経費10万円、経費
	投資行動費	3,121,704	3,390,000	13.5	108.2			経費10万円、経費10万円、経費
	事務所管理費	1,440,000	1,440,000	6.3	100.0			経費10万円、経費10万円、経費
	通信費	1,100,000	1,230,000	4.9	111.8			経費10万円、経費10万円、経費
	備品	511,704	520,000	2.3	101.8			経費10万円、経費10万円、経費
	事務用品	50,000	60,000	0.2	120.0			経費10万円、経費10万円、経費
	新聞図書費	30,000	50,000	0.1	166.7			経費10万円、経費10万円、経費
	合計	5,760,000	5,944,000	23.8	103.2			経費10万円、経費10万円、経費
	料	4,116,000	4,323,000	18.0	104.8			経費10万円、経費10万円、経費
	積立金	234,000	300,800	1.0	128.5			経費10万円、経費10万円、経費
	引当金	1,208,000	1,170,000	5.3	96.8			経費10万円、経費10万円、経費
	運搬交通費	142,000	142,000	0.6	100.0			経費10万円、経費10万円、経費
	合計	9,021,750	9,705,750	38.8	107.6			経費10万円、経費10万円、経費
	全額	9,000,000	9,584,000	38.7	106.5			経費10万円、経費10万円、経費
	変更	10,000	10,000	0.0	100.0			経費10万円、経費10万円、経費
	定額	11,750	11,750	0.0	100.0			経費10万円、経費10万円、経費
	合計	75,232	75,704	0.3	100.6			経費10万円、経費10万円、経費
	小計	22,748,706	24,655,454					経費10万円、経費10万円、経費
	子	250,000	360,000					経費10万円、経費10万円、経費
	合計	22,998,706	25,025,454					経費10万円、経費10万円、経費

\*期間経結金が幹事会時の予算より繰越処理額11万円多くなりました。この11万円は予算費に加入しました。

# 事務局から

平成六年度

会費納入のお願い

東腎協の会費は健全財政確保のため、原則として年初に納入していただいております。平成六年度会費一人四千二百円(全腎協千八百円を含む)を納入していただくようお願いいたします。

なお、郵便振替での納入については郵便局発行の振込控え(受領証)をもって領収証とさせていただきます。ご了承ください。領収証の必要な会等は振込用紙の裏面にその旨を記入下さい。

「芳志ありがとう」  
「やぐま」した

前川友子 様

集中豪雨お見舞い金のお礼

一九九四年三月三日

東京都腎臓病患者連絡協議会 殿  
鹿児島県腎臓病患者連絡協議会

会長 重 吉 逸 男

貴、東京都腎臓病患者連絡協議

昭和四十六年八月七日第二種郵便物認可  
S S K A 通巻二二五〇号(毎月六回)の日六の発行  
一九九四年四月二十六日発行

会におかれましては、先の鹿児島豪雨災害で大きく被害を受けました、私ども鹿児島県腎臓病患者連絡協議会に際し、早々に暖かい励ましのお見舞金贈与を頂き大変有り難うございました。

鹿児島県腎臓病患者連絡協議会会員一同は、そのご好意に深く感謝し、勇気を奮い起こし、災害復興へ向け元気な頑張っております。ご報告と合わせて、お礼のご挨拶とさせていただきます。

追伸 鹿腎協事務局が水害のため多大な影響を受け皆様へのお礼状が遅れてしまいましたこと心よりお詫び申し上げます。

お見舞金、全腎協直接納入分  
昭和大学病院ゆりの会  
七、〇〇〇円(10月23日付)  
ありがとうございました。

今後の主な活動予定

○5月22日 全腎協第24回総会

千葉市幕張メッセ

○6月6日 JPC国会請願行動

腎臓病を考える都民の集い

○6月12日

○9月3日〜4日

関東ブロック青年交流会(栃木)

○9月18日 東腎協幹事会、学習交流会

○10月16日 腎臓・角膜炎及び骨髄移植推進キャンペーン

○東腎協機関誌発行は4月、7月、10月、1月です。

○全腎協機関誌発行は5月、7月、9月、11月、1月、3月です。

なお、会員交流会については現在検討中です。よろしくおねがい

高中醫友会

〒175 板橋区高島平1-69-8

高島平中央総合病院透析室内

明神町腎クリニック腎友会

〒192 八王子市明神町1-14-8

MKビル

明神町腎クリニック内

〈編集後記〉

レイレイ・エッセイなど、私が担当する部分が多くなってしまいました。いつもそういう場合は機関誌『東腎協』の評判が今一つです。今回はどうか？ (草間)

新入会員紹介

よろしく

下郡山祥二、矢野弘、西村竹俊、

美野誠、田畑千代子、田中すみ子、

西澤幹雄、芳賀弘行、久米由位子、

野口千里、杉田行子、田中美栄子、

宇梶稔勝、山田昇弘、青田礼子、

小野恭子、飯島繁、倉持治平、真

下清、河口紀子、阿部広行、宇田

川幸子、内田利男

町谷原クリニック腎友会

〒194 町田市小川1530-6

町谷原クリニック内

高中醫友会

〒175 板橋区高島平1-69-8

高島平中央総合病院透析室内

明神町腎クリニック腎友会

〒192 八王子市明神町1-14-8

MKビル

明神町腎クリニック内

〈編集後記〉

レイレイ・エッセイなど、私が担当する部分が多くなってしまいました。いつもそういう場合は機関誌『東腎協』の評判が今一つです。今回はどうか？ (草間)

腎臓病を考える  
都民の集い

◎日時

6月12日(日)

午後1時から

◎場所

都庁・都民ホール

◎講演(未定)

◎アトラクションとして  
ジャズ演奏の予定

発行所

身体障害者団体定期刊行物協会  
東京都世田谷区砧6-26-21 領価二百円